

令和3年度 堺市 国の施策・予算に関する提案・要望 政府予算案

令和2年12月21日現在

提案・要望項目	令和3年度当初予算案（堺市調べ）								
◆地方財政の推進									
1 地方財政の推進									
●新型コロナウイルス感染症対策に取り組む自治体への支援 ○新型コロナウイルス感染症が地方財政に及ぼす影響を的確に見込み、地方財政計画において、一般財源総額を確保すること。 ○減収補てん制度の対象外である地方消費税の減収分に係る特例的な財政措置を講じること。 ○新型コロナウイルス感染症の拡大防止、地方経済の活性化など、新型コロナウイルス感染症への対策が必要な間は、地方創生臨時交付金を継続すること。	<総務省 地方財政対策の概要> ○地方財政計画における、一般財源総額について、水準超経費を除く交付団体ベースで実質令和2年度を0.2兆円上回る額を確保。 ○減収補填制度については特段の動きなし。 【参考】 一般財源総額（水準超経費を除く交付団体ベース）61兆9,932億円【+2,414億円】 <令和3年度予算のポイント> ○地方創生臨時交付金については令和2年度3次補正予算において1.5兆円を確保。令和3年度予算においては、令和2年度に続き、新型コロナウイルス感染症対策予備費5兆円を措置。								
●真の分権型社会の実現のための国・地方間の税源配分の是正と臨時財政対策債の廃止について ○真の分権型社会の実現のため、消費税、所得税、法人税等、複数の基幹税からの税源移譲を行い、国・地方間の「税の配分」をまずは5：5とし、さらに、国と地方の役割に応じた配分となるよう、地方税の割合を高めていくこと。 ○臨時財政対策債については、地方財源不足の対応として臨時的に導入されたものであることから、地方交付税の法定率引上げにより地方財源不足に対応した上で速やかに廃止すること。 ○地方交付税総額については、地方の財政需要や地方税等の収入を的確に見込むことで、必要額を確保すること。	○税配分・役割分担の見直しについては、特段の動きなし。 ○臨時財政対策債の廃止については、特段の動きなし。 ○地方交付税総額については前年度と実質的に同水準を確保。 【参考】 <table border="0"> <tr> <td>・地方交付税総額</td><td>17兆4,385億円【+8,503億円】</td></tr> <tr> <td>・地方交付税＋臨時財政対策債</td><td>22兆9,181億円【+3兆1,902億円】</td></tr> <tr> <td>・地方税、地方譲与税</td><td>39兆9,021億円【▲3兆6,431億円】</td></tr> </table>	・地方交付税総額	17兆4,385億円【+8,503億円】	・地方交付税＋臨時財政対策債	22兆9,181億円【+3兆1,902億円】	・地方税、地方譲与税	39兆9,021億円【▲3兆6,431億円】		
・地方交付税総額	17兆4,385億円【+8,503億円】								
・地方交付税＋臨時財政対策債	22兆9,181億円【+3兆1,902億円】								
・地方税、地方譲与税	39兆9,021億円【▲3兆6,431億円】								
◆賑わいと魅力があふれ、人々が集うまち									
2 連続立体交差事業（南海本線・南海高野線）の推進について									
踏切除却による交通渋滞の解消及び安全性の確保などのために、連続立体交差事業（南海本線・南海高野線）の推進に必要な予算を十分に確保すること。	≪国土交通省≫ <table border="0"> <tr> <td>○道路整備</td><td>2兆275億円【+3,718億円】</td></tr> <tr> <td>（内訳）</td><td></td></tr> <tr> <td>令和3年度予算</td><td>1兆6,634億円【+77億円】</td></tr> <tr> <td>令和2年度3次補正予算</td><td>3,641億円</td></tr> </table>	○道路整備	2兆275億円【+3,718億円】	（内訳）		令和3年度予算	1兆6,634億円【+77億円】	令和2年度3次補正予算	3,641億円
○道路整備	2兆275億円【+3,718億円】								
（内訳）									
令和3年度予算	1兆6,634億円【+77億円】								
令和2年度3次補正予算	3,641億円								

提案・要望項目	令和3年度当初予算案（堺市調べ）
3 泉北ニュータウンの再生について	
● 樺・美木多駅前周辺地区における日常生活の利便性と賑わい創出に向けて 泉北ニュータウンの再生に向け、樺・美木多駅前周辺地区の利便性向上及び賑わい創出等のまちづくりに必要な財源を継続的に確保すること。	≪国土交通省≫ ○社会資本整備総合交付金 7,469億円【+191億円】 （内訳） 令和3年度予算 6,311億円【▲966億円】 令和2年度3次補正予算 1,158億円
● 泉ヶ丘駅前周辺地区の活性化と「健幸まちづくり」に向けて 近畿大学医学部等の開設等を契機とした、泉ヶ丘駅前周辺地区における活性化と「健幸まちづくり」に向けた必要な財源を継続的に確保すること。	≪国土交通省≫ ○社会資本整備総合交付金 7,469億円【+191億円】 （内訳） 令和3年度予算 6,311億円【▲966億円】 令和2年度3次補正予算 1,158億円
4 大和川左岸の河川空間と一体となった魅力向上の推進について	
大和川沿川において、「堺市かわまちづくり計画」に基づき、連続した通行空間の確保と、賑わい拠点等の整備に向けて、本市との連携を強化するとともに必要な財源を継続的に確保すること。	≪国土交通省≫ ○社会資本整備総合交付金 7,469億円【+191億円】 （内訳） 令和3年度予算 6,311億円【▲966億円】 令和2年度3次補正予算 1,158億円 ○水管理・国土保全局 治水事業等関係費 8,768億円【+103億円】 ※大和川河川事務所として、かわまちづくり計画に必要な予算を計上。

提案・要望項目	令和3年度当初予算案（堺市調べ）
◆国土強靱化を推進する安全、安心なまちづくり	
5 都市計画道路の整備について	
都市防災機能の強化や安全で快適な道路交通環境の創出を目的とした道路ネットワークの早期形成に必要な予算を継続的に確保すること。	≪国土交通省≫ ○防災・安全交付金 1兆2,786億円【+4,938億円】 （内訳） 令和3年度予算 8,540億円【+693億円】 令和2年度3次補正予算 4,246億円 ○道路整備 2兆275億円【+3,718億円】 （内訳） 令和3年度予算 1兆6,634億円【+77億円】 令和2年度3次補正予算 3,641億円
6 大都市活動を支える下水道事業の推進について	
安全・安心なライフラインの確保と将来に向けた快適な暮らしの確保のため、下水道事業（国土強靱化・老朽化対策）の推進に必要な予算を十分に確保すること。	≪国土交通省≫ ○防災・安全交付金 1兆2,786億円【+4,938億円】 （内訳） 令和3年度予算 8,540億円【+693億円】 令和2年度3次補正予算 4,246億円 ○社会資本整備総合交付金 7,469億円【+191億円】 （内訳） 令和3年度予算 6,311億円【▲966億円】 令和2年度3次補正予算 1,158億円 ○下水道事業関係費 468億円【▲171億円】 （内訳） 令和3年度予算 437億円 令和2年度3次補正予算 31億円
7 基幹的広域防災拠点の耐震強化岸壁の早期整備について	
大規模災害発生時に多量の支援物資の輸送が可能となる耐震強化岸壁（-10m）を早期に整備すること。	≪国土交通省≫ ○港湾局 港湾整備事業 2,872億円【+831億円】 （内訳） 令和3年度予算 2,019億円【▲22億円】 令和2年度3次補正予算 853億円

提案・要望項目	令和3年度当初予算案（堺市調べ）								
◆未来の堺のために、子どもの成長を支える取組									
8 認定こども園等の待機児童の解消に向けて									
○堺市では、待機児童解消に向けて、保育ニーズが高い0歳～2歳児の受け皿を集中的に確保できる小規模保育事業の整備を加速化してきた。 ○このような中、小規模保育事業卒園後の3歳児以降の受け皿の整備が急務となっていることから、平成30年12月に、全国初の国家戦略特区の認定を受け、3歳児以上の定員を設定する小規模保育事業を実施している。 （令和2年4月現在：4か所） ○本事業は、近隣の小規模保育事業等の「卒園後の受け皿」となっているにもかかわらず、連携施設の対象となる施設種別ではないことから、本事業を「卒園後の受け皿」とする小規模保育事業等の公定価格が減算されている。 ○小規模保育事業等が、利用児童の「卒園後の受け皿」として、特区の小規模保育事業を確保した場合、公定価格が減算されることのない取扱いとすること。	令和3年度当初予算案において、特段の動きなし。								
◆国土強靱化を推進する安全、安心なまちづくり									
9 市民の命と暮らしを守る橋梁等の長寿命化修繕並びに耐震強化事業									
「安全・安心で災害に強いまちづくり」を目的とした、橋梁などの長寿命化修繕及び耐震強化事業を推進するために、今後も継続的に財源を確保すること。	≪国土交通省≫ <table border="0"> <tr> <td>○道路整備</td><td>2兆275億円【+3,718億円】</td></tr> <tr> <td>（内訳）</td><td></td></tr> <tr> <td>令和3年度予算</td><td>1兆6,634億円【+77億円】</td></tr> <tr> <td>令和2年度3次補正予算</td><td>3,641億円</td></tr> </table>	○道路整備	2兆275億円【+3,718億円】	（内訳）		令和3年度予算	1兆6,634億円【+77億円】	令和2年度3次補正予算	3,641億円
○道路整備	2兆275億円【+3,718億円】								
（内訳）									
令和3年度予算	1兆6,634億円【+77億円】								
令和2年度3次補正予算	3,641億円								
10 公園施設長寿命化事業の財源確保について									
緑豊かでうるおいのある良好な都市環境の形成や安全・安心な市民生活の持続的な実現をめざすために、公園施設長寿命化事業の継続的な財源確保と、公共施設等適正管理推進事業債の制度拡充をすること。	≪国土交通省≫ <table border="0"> <tr> <td>○防災・安全交付金</td><td>1兆2,786億円【+4,938億円】</td></tr> <tr> <td>（内訳）</td><td></td></tr> <tr> <td>令和3年度予算</td><td>8,540億円【+693億円】</td></tr> <tr> <td>令和2年度3次補正予算</td><td>4,246億円</td></tr> </table>	○防災・安全交付金	1兆2,786億円【+4,938億円】	（内訳）		令和3年度予算	8,540億円【+693億円】	令和2年度3次補正予算	4,246億円
○防災・安全交付金	1兆2,786億円【+4,938億円】								
（内訳）									
令和3年度予算	8,540億円【+693億円】								
令和2年度3次補正予算	4,246億円								

提案・要望項目	令和3年度当初予算案（堺市調べ）
11 水道管の耐震化の推進について	
安全・安心な水道水を将来にわたって供給し続けるため、老朽管の耐震化の推進に必要な予算を十分に確保すること。	《厚生労働省》 ○水道の基盤強化 785億円 ※他省庁分を含む （内訳） 令和3年度予算 395億円【前年度±0億円】 令和2年度3次補正予算 390億円 ※水道管路緊急改善事業の採択基準と交付率に関して、特段の動きなし。
12 密集市街地整備事業の推進について	
住宅市街地総合整備事業（密集型）に必要な財源を継続的に確保すること。	《国土交通省》 ○防災・安全交付金 1兆2,786億円【+4,938億円】 （内訳） 令和3年度予算 8,540億円【+693億円】 令和2年度3次補正予算 4,246億円
13 市営住宅建替事業等の円滑な推進について	
市営住宅建替事業等の推進に必要な予算を確保すること。	《国土交通省》 ○社会資本整備総合交付金 7,469億円【+191億円】 （内訳） 令和3年度予算 6,311億円【▲966億円】 令和2年度3次補正予算 1,158億円 ○防災・安全交付金 1兆2,786億円【+4,938億円】 （内訳） 令和3年度予算 8,540億円【+693億円】 令和2年度3次補正予算 4,246億円
14 堺2区の海域環境改善事業の促進について	
堺2区周辺の海域環境改善に資する事業（北泊地の浅場化）を推進すること。	《国土交通省》 ○港湾局 港湾整備事業 2,872億円【+831億円】 （内訳） 令和3年度予算 2,019億円【▲22億円】 令和2年度3次補正予算 853億円

提案・要望項目	令和3年度当初予算案（堺市調べ）
◆暮らしの確かな安心の確保	
15 介護保険制度の根幹をなす要介護認定の適正化について	
介護保険料が高騰する中、被保険者の理解を得るために、制度の根幹をなす要介護認定を公平・公正に実施する必要がある。軽度者や認知症の方に対してもより状態像に合致した要介護度が出るよう一次判定の基準の見直しを行うなど介護保険の信頼性を高めるための措置を講ずること。	要介護認定の適正化については、特段の動きなし。 （参考）介護報酬改定（+0.70%・196億円）
◆都市機能の充実に向けた基盤整備	
16 まちのにぎわいを創出する都市公園の整備等の推進について	
都市の安全性・利便性などの確保に向けた都市公園の整備を行うために継続的に財源を確保すること。	≪国土交通省≫ ○社会資本整備総合交付金 7,469億円【+191億円】 （内訳） 令和3年度予算 6,311億円【▲966億円】 令和2年度3次補正予算 1,158億円
17 大和川高規格堤防整備事業及び土地区画整理事業等との一体整備の推進について	
大和川の治水安全度の向上を図るため、大和川高規格堤防整備事業及び土地区画整理事業等との一体整備に必要な財源を引き続き確保すること。	≪国土交通省≫ ○水管理・国土保全局 治水事業 8,367億円【+101億円】 令和3年度予算 ○防災・減災、国土強靱化の推進 令和2年度3次補正予算 1兆4,384億円
18 直轄河川改修の促進について	
大和川が引き起こす洪水から都市基盤を守るために、適切な河道管理を推進し、さらなる河川改修に取り組むこと。	≪国土交通省≫ ○水管理・国土保全局 治水事業等関係費 8,768億円【+103億円】 ※大和川河川事務所として、河道の機能維持に必要な予算を計上。

提案・要望項目	令和3年度当初予算案（堺市調べ）
19 安全で快適な道路空間の創出と保全の推進について	
舗装や道路構造物の点検・補修等を確実に実施し、国土強靱化に資する安全で快適な道路空間の創出と保全を推進するため、十分な財源を確保すること。また、公共施設等適正管理推進事業債の時限措置の延長または撤廃をすること。	≪国土交通省≫ ○防災・安全交付金 1兆2,786億円【+4,938億円】 （内訳） 令和3年度予算 8,540億円【+693億円】 令和2年度3次補正予算 4,246億円
20 自転車利用環境整備の推進について	
自転車通行空間整備による安全で快適な自転車利用環境の創出に必要な財源を継続的に確保すること。	≪国土交通省≫ ○防災・安全交付金 1兆2,786億円【+4,938億円】 （内訳） 令和3年度予算 8,540億円【+693億円】 令和2年度3次補正予算 4,246億円
◆歴史文化資源を活かしたまちづくりの推進	
21 歴史的風致維持向上計画の推進について	
歴史文化資源を活かした豊かで活力ある地域づくりに向けて、堺環濠都市北部地区の歴史まちづくりに必要な財源を継続的に確保すること。	≪国土交通省≫ ○住宅局 住宅市街地整備総合整備費 1,198億円【+75億円】 （内訳） 令和3年度予算 1,167億円【+44億円】 令和2年度3次補正予算 31億円